

問1 アジア南部の地形の特徴を示した資料において、インド亜大陸の北側にそびえるヒマラヤ山脈が、周辺地域の自然環境に与えている影響についての説明として最も適切なものはどれですか。（2024年 群馬公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. インド洋からの湿った季節風（モンスーン）を遮るため、山脈の南側では雨が多く、北側の内陸部では乾燥した地域が広がっている | 2. 北極側からの冷たい空気を完全に遮断するため、アジア全域が一年中温暖な熱帯気候となっている | 3. 険しい高山地帯であるため、山脈の周辺一帯は居住が不可能であり、アジアにおいて人口が最も希薄な地域となっている | 4. 南北に長く走る巨大な山脈が障壁となり、インドと中国の間の文化交流が歴史を通じて完全に行われなかった要因となった |
|--|---|---|--|

問2 1970年代以降、輸出指向型の工業化政策をとることで急速な経済成長を成し遂げた、韓国、台湾、香港、シンガポールの4つの国や地域を総称して何と呼びますか。（2025年 鹿児島公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------|---------------------|----------|--------------|
| 1. NIES（新興工業経済地域） | 2. ASEAN（東南アジア諸国連合） | 3. BRICS | 4. EC（欧州共同体） |
|-------------------|---------------------|----------|--------------|

問3 フィリピンは東南アジアの中でも、国民の多くがキリスト教（カトリック）を信仰しているという独特の文化を持っています。このような宗教分布が形成された歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 16世紀からスペインの植民地支配を受け、キリスト教の布教が強力に進められたため。 | 2. 17世紀にオランダの統治下に入り、ヨーロッパ諸国との交易を通じて信仰が広まったため。 | 3. アメリカの植民地時代に、英語教育とともにカトリックが国教として定められたため。 | 4. 古くから大陸の仏教文化の影響を拒み、独自のキリスト教文化を発展させてきたため。 |
|---|---|--|--|

問4 中国の人口統計において、一定の面積（1平方キロメートル）あたりに居住する人口の数を示す数値を比較したとき、山東省などの沿岸部と、甘粛省などの内陸部の特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2020年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 人口密度は沿岸部が高く、内陸部に向かうにつれて低くなる傾向がある。 | 2. 人口増加率は内陸部が高く、沿岸部に向かうにつれて低くなる傾向がある。 | 3. 人口密度は内陸部が高く、沿岸部に向かうにつれて低くなる傾向がある。 | 4. 人口密度は中国全土で均一であり、省ごとの地理的条件による差はほとんど見られない。 |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|---|

問5 かつてコンスタンティノーブルと呼ばれた歴史的な都市を擁し、アジアとヨーロッパを隔てるボスポラス海峡が位置する国では、2013年に日本の建設会社関わった全長13.6kmの海峡横断鉄道トンネルが開通しました。この国は、1980年代に2%を超える人口増加率を記録し、2010年頃には10%に近い経済成長率を達成するなど、近年目覚ましい発展を遂げています。この国名を答えなさい。（2019年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|---------|------------|--------|
| 1. トルコ | 2. メキシコ | 3. オーストラリア | 4. カナダ |
|--------|---------|------------|--------|

問6 日本への輸出額がEUへの輸出額を上回っている東南アジアの国、インドネシアの宗教的・地理的背景について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2019年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 世界最大のイスラム教徒人口を抱える島国である | 2. 国民の約9割がキリスト教を信仰する多民族国家である | 3. 日本よりもヨーロッパ諸国との貿易額が常に大きい内陸国である | 4. 仏教徒が人口の大部分を占め、日本へは主に米を輸出している |
|---------------------------|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|

問7 インドで最も多くの人々に信仰されている宗教では、ある動物が神聖な存在として崇拝の対象となっている。その宗教的背景から生じている生活習慣として正しいものはどれか。（2024年 山形公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|
| 1. 牛肉を食べることを避ける | 2. 豚肉を食べることを避ける | 3. 羊肉を食べることを避ける | 4. 魚介類を食べることを避ける |
|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|

問8 東南アジアのカンボジアに位置するトンレサップ湖では、乾期の終わりにあたる4月末には湖の面積が約3,000平方km、水深が1m未満となりますが、10月初旬には面積が約18,000平方km、水深が8m以上にまで劇的に拡大します。このような湖の規模の変化をもたらす気象的要因と河川の関係について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 夏に海から吹き込む季節風（モンスーン）の影響で降水量が多くなり、メコン川の流量が急増するため。 | 2. 赤道付近で一年中一定の方向に吹く貿易風の影響で、年間を通じて安定した降水量が確保されるため。 | 3. 冬に大陸から吹き込む乾燥した季節風の影響で、周辺の山岳地帯から大量の融雪水が流れ込むため。 | 4. 中緯度帯の上空を一年中西から東へ吹く偏西風の影響で、熱帯低気圧が連続して発生し雨をもたらすため。 |
|--|---|--|---|

答え合わせ・解説

| | | |
|----|--|--|
| 問1 | 答え 1 インド洋からの湿った季節風（モンスーン）を遮るため、山脈の南側では雨が多く、北側の内陸部では乾燥した地域が広がっている | 標高の極めて高いヒマラヤ山脈は、湿った空気を運ぶ季節風を上昇させる壁の役割を果たします。その結果、風上となる南側のインド周辺では多量の雨が降りますが、山脈を越えた北側のチベット高原などには湿った空気が届かず、乾燥した気候になります。このように地形が気候の境界線となっている点は、地理の学習において非常に重要です。 |
| 問2 | 答え 1 NIES（新興工業経済地域） | 1970年代に工業化を成功させたアジアの4地点は、Newly Industrializing Economiesの頭文字をとってNIES（ニーズ）と呼ばれます。これらは先進国に次ぐ経済発展を遂げた地域として注目されました。ブラジルやロシアなどが含まれるBRICSや、東南アジアの地域協力組織であるASEANとは区別する必要があります。 |
| 問3 | 答え 1 16世紀からスペインの植民地支配を受け、キリスト教の布教が強力に進められたため。 | フィリピンの宗教分布は、大航海時代以降のヨーロッパ諸国による植民地支配と密接に関係しています。16世紀にスペインがこの地域を領有した際、植民地支配の確立とともにカトリックの布教を推進した結果、現在のような宗教構成が作られました。国名自体も当時のスペイン皇太子フェリペに由来しています。 |
| 問4 | 答え 1 人口密度は沿岸部が高く、内陸部に向かうにつれて低くなる傾向がある。 | 一定の面積あたりの居住者数を人口密度と呼びます。中国の人口分布は非常に偏っており、降水量が多く平地に恵まれた東側の沿岸部（山東省など）では人口密度が高く、乾燥した砂漠や高地が広がる西側の内陸部（甘粛省など）では人口密度が低くなっています。これは自然環境の差に加えて、経済的な発展状況の差が大きく影響しています。 |
| 問5 | 答え 1 トルコ | アジアとヨーロッパの交差点に位置する地理的条件を活かし、古くから繁栄してきたトルコについての説明です。最大都市イスタンブールはかつてコンスタンティノープルと呼ばれ、ボスポラス海峡によって街が東西に隔てられていました。2013年に開通したボスポラス海峡横断鉄道（マーマライ）は、日本のODA（政府開発援助）や技術協力によって実現した象徴的なインフラ整備プロジェクトです。 |
| 問6 | 答え 1 世界最大のイスラム教徒人口を抱える島国である | インドネシアは東南アジア諸国連合（ASEAN）の主要メンバーであり、国民の8割以上がイスラム教を信仰しています。これは世界で最も多いイスラム教徒人口です。また、鉱物資源やエネルギー資源の輸出を通じて日本と深く関わっており、統計上も日本への輸出額がEU向けの輸出額を大きく上回る傾向にあります。フィリピンなどはキリスト教徒が多い島国ですが、インドネシアとは宗教構成が異なります。 |
| 問7 | 答え 1 牛肉を食べることを避ける | ヒンドゥー教において、牛は神の乗り物として神聖視されており、その肉を食べることは禁忌とされています。インドの街中では牛が自由に歩き回る姿が見られるのも、この宗教的背景によるものです。一方、選択肢にある「豚肉を避ける」習慣は、インドでも二番目に信者が多いイスラム教の特徴であり、宗教によって守るべき規範が異なることがわかります。 |
| 問8 | 答え 1 夏に海から吹き込む季節風（モンスーン）の影響で降水量が多くなり、メコン川の流量が急増するため。 | 東南アジアでは、夏に海側から湿った空気を運ぶ季節風（モンスーン）が吹き込み、雨期となります。この影響で地域全体の降水量が増加し、大河であるメコン川の流量は5月ごろから急増して8月から10月にピークを迎えます。増水したメコン川の水が支流を通じてトンレサップ湖へと流れ込むことで、湖の面積や水深が数倍から十数倍へと拡大します。 |